

## 講演会

# 昆虫に学ぶ多様な生き方 ～ダイバーシティとは何かを考える～

入場無料

11/2(土)

14時～16時30分

武蔵境キャンパスE棟  
マルチメディア教室

主催：日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファー株式会社

日時：2019年11月2日（土）14時～16時30分

会場：日本医科大学（日本獣医生命科学大学）武蔵境キャンパス  
E棟2階マルチメディア教室

最寄駅：JR中央線「武蔵境」駅南口より徒歩2分

### プログラム

開会挨拶：土佐 眞美子（しあわせキャリア支援センターセンター長）

理事長挨拶：坂本 篤裕（学校法人日本医科大学理事長）

## 社会の免疫と社会の癌 アリの社会の不思議



講演 I



琉球大学農学部 教授  
辻 和希

## 寄生と共生 寛容により生まれる新しい価値



講演 II



日本獣医生命科学大学 准教授  
森田 達志

学長挨拶：弦間 昭彦（日本医科大学 学長）

清水 一政（日本獣医生命科学大学 学長）

閉会挨拶：柿沼 美紀（しあわせキャリア支援センター 副センター長）

司会

植木 美希（日本獣医生命科学大学ダイバーシティ推進委員会 委員長）

武藤 三千代（しあわせキャリア支援センター 委員）

お問合せ

学校法人日本医科大学しあわせキャリア支援センター

<http://www.nms.ac.jp/sh/shien> E-mail: [app-shien@nms.ac.jp](mailto:app-shien@nms.ac.jp) Tel: 03-3822-2131 (代)



## 【講演会趣旨】

この度、日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファー株式会社が連携して2019年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」へ申請し、選定されました。

本事業を通して、「One Health(いのちのつながり)」を柱とした研究の推進と女性・若手研究者の研究力向上のための支援を行い、上位職への登用促進につなげて、次世代を牽引するリーダーシップを備えた女性研究者を育成し、未来型医療を先導いたします。

本講演会は、この取り組みの一つとして開催するものです。昆虫に学ぶ多様な生き方を通して、ダイバーシティとは何かを考えます。

## 【講演者メッセージ&プロフィール】



### 辻 和希 琉球大学農学部 教授

アリの社会は「超個体」と呼ばれるほどメンバー同士の結束が固いように見えます。しかし実は、社会は結束を脅かす同種や他種生物からの寄生の脅威に常にさらされています。そして社会の側もこれらに対抗します。この講演ではアリの社会におけるせめぎ合いの実例を紹介し、進化生態学的な観点から斬ります。

- 1989年 名古屋大学大学院農学研究科大学院博士後期修了（農学博士）
- 1990年ー1992年 日本学術振興会 特別研究員 PD（琉球大学）
- 1993年ー1995年 A.v. フンボルト財団客員研究員（ドイツ Würzburg 大学）
- 1995年ー2001年 富山大学 理学部 助手
- 2001年ー2005年 琉球大学 農学部 助教授
- 2005年ー 琉球大学 農学部 教授 現在に至る
- 兼任 パリ第6大学客員教授（2001年）  
鹿児島大学大学院連合農学研究科 主指導教員



### 森田 達志 日本獣医生命科学大学 准教授

生物は他の生物に害を与えてでも自らの生存を優先し、ときには寄生という生き方を選択します。しかし長い目で見ると、害を与えるだけであったはずの寄生者が後に益をなす共生者になることがあります。それは害を受け止め続ける寛容さがあればこそ実現します。多様性を受け入れることで様々な価値観にあふれる FAUNA（動物相）が実現します。

- 1995年3月 日本獣医畜産大学 大学院獣医学研究科 博士課程修了
- 1995年4月 日本獣医畜産大学 獣医学部獣医学科 獣医寄生虫学研究室 助手
- 2007年4月 日本獣医生命科学大学 獣医学部獣医学科 獣医寄生虫学研究室 講師
- 2018年4月 日本獣医生命科学大学 獣医学部獣医学科 獣医寄生虫学研究室 准教授



## 会場へのアクセス

JR 中央線  
武蔵境駅南口より  
徒歩 2分

日本医科大学（日本獣医生命科学大学）  
武蔵境キャンパス  
E棟2階 マルチメディア教室

